

立川市



職員採用案内

立川市で働こう。

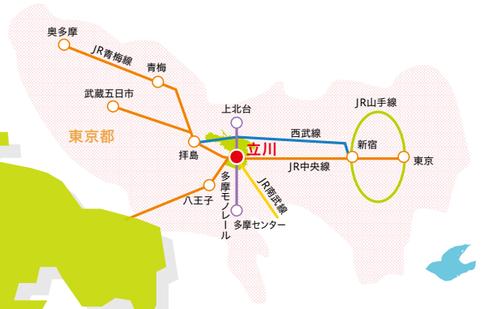












多摩地域の中核的な拠点

立川市は東京都のほぼ中心にある業務核都市です。JR、西武線、多摩モノレールが通る多摩地域の交通の要衝で、JR立川駅から、新宿駅まで約25分、東京駅まで約40分（特別快速電車を利用した場合）でアクセス可能です。

都心や近隣県からのアクセスの良さから、2020年にオープンしたGREEN SPRINGSをはじめ、大型商業施設や大手企業の拠点が立地しています。


GREEN SPRINGS


オニ公園（錦第二公園）

マンガ・アニメの聖地

市内にはマンガ・アニメの舞台となったスポットが多数あります。

- オニ公園（錦第二公園）「聖☆おにいさん」
- 多摩モノレール「とある科学の超電磁砲」
- サンサンロード「超かぐや姫」 etc

※舞台「作品名」



立川市公認なりそこねキャラクター「ウドラ」

立川市キャラクター「くるりん」


多摩モノレールとサンサンロード

立川競輪場

立川競輪場は全国に43ある競輪場の一つ。競輪界最高峰のレース「KEIRINグランプリ」発祥の地として知られています。


JR立川駅


立川まつり国営昭和記念公園花火大会


提供：国営昭和記念公園
国営昭和記念公園


KEIRINグランプリ

自然豊かなまち

立川市と昭島市にまたがる「国営昭和記念公園」は、総面積180haの広さを有する憩いの場です。園内は四季の花々や大型遊具があり、多くの来園者が訪れます。また、毎年夏には市内外から多数の来場者を集める花火大会も開催されます。


根川緑道（立川公園）

古くから農業が盛んで、うど、ブロッコリー、植木の生産量は都内１位。近年ではブルーベリーやいちごなども人気の特産品です。
2021年度に誕生した「立川印」は「立川農業を、見て、感じて、あじわってほしい」そんな思いが込められたブランドマークです。「根川緑道（立川公園）」は、四季の自然と水辺に癒される、立川の身近な憩いの緑道です。


立川産農産物（立川印）

市長メッセージ

まちにも、行政にも、まだまだ「伸びしろ」がある。
～あなたのチャレンジを待つまち、立川市～

皆さま、こんにちは。立川市長の酒井大史です。

ご自身の将来に向けて様々な選択肢を思い描いている今、ぜひ「立川市」を知っていただきたくご挨拶申し上げます。

立川は、駅周辺の活気あふれる「都会」の顔と、国営昭和記念公園をはじめとする豊かな緑や盛んな都市農業といった「自然」の顔を併せ持つ、絶妙なバランスが魅力のまちです。

本市では、新たな未来ビジョン『魅力咲きほこり つどい華やぐまち 立川』を掲げました。学校給食費の無償化や「いじめ監察課」の設置など子育て支援を強化し、高齢者の皆さまへのきめ細かな対応や行政のDX化も迅速に進めています。

これら最高の市民サービスを提供するためには、職員の働きやすさが不可欠です。内部統制制度の導入やカスタマーハラスメント対策、専門スタッフの配置など、市役所が一丸となり、職員を全力で守りバックアップする体制を整えています。

まちにも行政にも、まだまだ「伸びしろ」があります。良き前例は尊重しつつも踏襲せず、失敗を恐れずに挑戦できる方を求めています。あなたの若い力と新しい視点を活かせるフィールドがここにはあります。

いつか皆さまと、立川の未来を語り合える日を楽しみにしています。

立川市長 酒井大史



こんな仲間と働きたい！

仲間とともに乗り越え、成長できる人

●周囲を巻き込みながら、協力して進められる人

市役所の仕事は一人では完結しません。仲間と協力しながら相手の意見を尊重し、より良い答えをともに考えていくことが大切です。素直に学び、支え合いながら着実に成長していける人を求めています。



●「できる人」より「伸びる人」

最初からすべてができる必要はありません。
・分からないことをそのままにせず、素直に学び、少しずつできることを増やしていく。
・周囲のアドバイスを受け止めながら、仲間とともに成長していく。
そんな姿勢を大切にしています。
私たちは、知識や経験よりも「学び続ける力」と「協力し合う姿勢」を持った人を歓迎します。

職員インタビュー

一般事務（窓口サービスセンター担当課）
令和６年度入庁



市民の方の力に

立川駅前の窓口サービスセンターで、住民票などの証明書の発行や、引っ越し、マイナンバーカード、国民健康保険の手続きなど、幅広い窓口業務を担当しています。業務の多くは市民の方と直接関わるものであるため、市民の暮らしの基盤を支えていることを実感できます。

また、手続きで分からないことや困りごとがある際に、職員を頼って窓口に来る方も多くいます。丁寧に説明を行い、不安を取り除くことができた時、市民の方の力になれたことに大きなやりがいを感じます。「今日来てよかった」「ご丁寧にありがとう」といった感謝の言葉をいただいたこともあり、とても嬉しかったです。

立川市で働くよさ

庁内には優しい職員が多いです。入庁したてで何も分からなかった時も、先輩職員を始めとする皆さんに親切に業務を教えていただき、とても感謝しています。

また、福利厚生が整っているところも魅力の一つです。有休も取りやすく、適度にリフレッシュしながら仕事に取り組むことができ、ワーク・ライフ・バランスを大切にできます。

一般事務（産業観光課）
令和７年度入庁



立川をもっとよいまちに

市内大型イベント実施時の調整や、SNS「たらった立川」の運営、市キャラクター・くるりんの管理などを担当しています。立川のまちを盛り上げようと取り組む皆さんのサポートや、情報発信のお手伝いをしています。

皆さんの「立川をもっとよいまちにしよう！」という思いや熱意に触れ、そのサポートに携われることがやりがいです。「輝く個店※」を紹介する動画をSNSで発信した際に、他のお店の方からも相談を受け、立川への思いや困りごとなど生の声を聞いたことが印象に残っています。

※市と立川市商店街連合会が表彰する、市内のキラッと個性が輝くお店

立川市で働くよさ

市役所は堅いイメージがありましたが、業務内容や、なにより一緒に働く職員が柔軟で、伸び伸びとしています。新人でも自由に意見を交わせ、責任をもって主体的に働ける環境はやりがいがあります。帰宅後は料理や自己研鑽の時間をとることができて、リフレッシュしています。

一般事務（生涯学習推進センター）
令和３年度入庁



地域住民の生涯学習の推進

建替え工事を経て令和８年２月に開館した砂川学習館で、工事や施設管理にまつわる契約・支払いや、物品の手配などの事務を担当しています。

開館したときには地域の方に「やっと開館したね！」とお声がけいただき、実際に皆さんに利用していただけるようになってホッとしています。学習館は地域に密接した身近な場所。講座やサークル活動を通して市民の皆さんが新しいことに挑戦し、人生を豊かにする機会に携われていると感じます。

立川市で働くよさ

市役所には想像以上に多様な業務があり、配属によって新しい経験ができて、市全体に対する解像度が上がっていくのが良いところです。事業を進めるのはもちろん大変ですが、調整次第で自分のペースでできる部分もあります。私も長期休暇を取って海外旅行にも行くなど、メリハリをつけて働いています。

保育士（保育課）
令和７年度入庁



子どもたちの成長のために

市立保育園で1・2歳児クラスを受け持っています。

子どもたちの成長を間近で見られることがなによりもやりがいです。1・2歳児クラスは、できることがどんどん増えていく時期。転んでしまった子を他の子たちが心配する姿を見たときは、成長を感じました。これからはクラスだけでなく、園全体の催しの企画などにも関わっていきたいです。

立川市で働くよさ

妹やいとこの世話をするのが好きで、中学校の職場体験でも保育園に行くなど、保育士の仕事に憧れていました。一度は他の職に就きましたが、出身の立川市に貢献したい思いもあって採用試験を受けました。先輩職員も優しく、職場全体でサポートしてくれる雰囲気の中で楽しく働くことができていて、夢のために思い切ってよかったです。

土木技術（道路課）
令和７年度入庁



市民の方が安心できる道路を

カーブミラー、ガードレールなどの「交通安全施設」の設置や維持管理、工事の監督を担当しています。市民の皆さんから「この道が危ないからカーブミラーを設置してほしい」といった要望を受けて現地を確認し、設置を検討することも多くあります。

設計した幹線道路の点字ブロック工事が完了した際は達成感がありましたし、市民の方からお礼の言葉をいただくこともあり、道路の安全確保の要望に応えることができるのは嬉しいです。

立川市で働くよさ

建設業界のなかでも市役所は休日がしっかりしているので、仕事のオンオフがはっきりしていて働きやすいです。一緒に働く職員は話しやすく、上司や先輩職員も惜しみなく教えてくれるので安心して仕事ができています。また、部署は違っても同期とのつながりは私の支えになっています。

ショート動画でわかる！生の声

立川市で働くってどんな感じ？
職員の生の声をショート動画で気軽に聞くことができます。



自分らしく働ける環境があります。

ライフスタイルに合わせて働き方を選べる制度を整えています。
仕事と生活の両方を支え、長く安心して働ける環境づくりを進めています。

時間や場所にとらわれない働き方

時差勤務制度

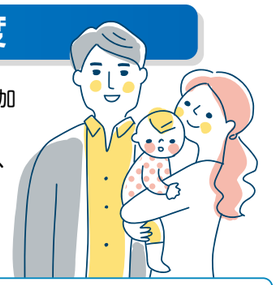
通勤や家庭事情に配慮するため、始業・終業時間を調整できる時差勤務制度を実施しています。

在宅勤務型テレワーク制度

通勤負担の軽減のため、自宅等で業務ができる在宅勤務型テレワーク制度を実施しています。

ライフイベントを支える休暇等の制度

妊娠・出産から育児までを支える制度を整えています。女性はもちろん、男性の育児参加も支援しています。
また、子どもの看護や家族の介護など、ライフステージに応じて利用できる制度もあり、安心して働き続けられる職場環境の整備に取り組んでいます。



《《 主な育児関係の休暇 》》

育児休業（無給）	子どもを養育するために取得できる休業です。子どもの３歳の誕生日の前日まで取得できます。
育児時間（有給）	生後１歳６ヶ月になる日の前日までの子どもを養育するために取得できる休暇です。１日２回、少なくとも各々30分取得できます（合計90分以内）。
部分休業（無給）	小学校就学前までの子どもを養育するために取得できる休業です。
子育て部分休暇（無給）	小学校３年生までの子どもを養育するために取得できる休暇です。
子どもの看護等休暇（有給）	中学校就学前までの子どもを看護する場合や行事（入園・入学式、卒園式等）に参加する場合等のために取得できる休暇です。

月平均残業時間
13.8時間

年次有給休暇の平均取得日数
16.5日

育児休業取得率
男性 **80.1%**
女性 **100%**

育児休業取得者インタビュー　取得日数：300日以上



● 取得する際の職場の反応はどうでしたか？

職場内に育休取得経験者が多かったこともあり、他の係の方にも協力していただきながら、快く受け入れてもらえました。

● 育休終了後、復帰時の職場の反応はどうでしたか？

約１年間出勤せず、年度末に復帰したのですが、やりやすい仕事から始めさせてもらったため、リズムを掴みやすかったです。現在も部分休業を取得し、１時間早く退庁しています。

● 育休を取得した感想をお聞かせください。

ウンチが出ない、離乳食を食べない等、仕事以上に気を揉むことがありましたが、接する時間が長い分、子どももよく懐いてくれました。子育てが楽しいと思える気持ちも、育休のおかげで芽生えたと思います。

人材育成・研修制度

…… 成長を支える3つの仕組み ……

1 OJT

職場での実務を通じ、職場全体で継続的に育成を行うOJT支援制度を実施しています。

- OJT支援制度



2 Off-JT

職場外研修を通じ、基礎から専門まで幅広く学べる機会を提供しています。

- 市の独自研修
- 外部研修機関や他団体への派遣研修
- ｅラーニング研修

3 自己啓発

自ら学び成長する意欲を後押しする自己啓発支援を行っています。

- 資格取得経費助成
- 通信教育



市の独自研修の例

接遇研修

職員の接遇能力向上を図るため、若手職員有志による接遇力向上ワーキンググループを結成し、活動しています。ワーキンググループのメンバーが講師となり、新任職員に対して接遇研修を実施しています。



職員交流会

年次や部署を超えて様々な世代が交流し、気軽に意見や思いを共有する場を設けています。職員同士のつながりを深め、働きやすく風通しの良い職場づくりにつなげています。



OJT支援制度

人が育つ組織風土の醸成を図るため、OJT支援制度を実施しています。新任職員が安心して業務に取り組めるようOJTサポーターが窓口となり、職場全体で成長を支援します。

OJTサポーター：新任職員の相談者として職場の中から任命され、不安や疑問の解消にあたります。



OJTサポーターへの質問

Q１．後輩の成長を感じた瞬間を教えてください。

定例的な業務に、自身の考えや知識を加えられるようになったことが、大きく成長した点だと感じています。特に、ミスをしてしまった経験から、「自分はもちろん、後継者が同じミスをしないように手順書を更新したい」と相談されたときは、責任感の強さと成長意欲を感じ、私も見習いたいと思ったほどです。

Q２．OJT支援制度があり良かった点や感想を教えてください。

新任職員と一緒に悩み、一緒に解決し、心の支えとなることができました。OJTサポーターと聞くと格好いい肩書きのように感じますが、実際の指導や支援は職員全員で行います。私は、新任職員に分からないことがあれば、一緒に先輩に聞きに行くなど、常に新任職員と同じ目線に立つことを意識していました。そのおかげで、なんでも相談してもらえるような、心を許してもらえる存在になれたのかなと思います。

Q３．これから入庁する後輩へのメッセージ

立川市の職員は本当にあたたかく、会話が飛び交う風通しのよい職場です。OJTサポーターはもちろん、周囲の職員が優しく支えてくれます。また、「立川市をよりよくしたい！」という同じ思いのもと、全員が団結して働いています。一緒に立川市を盛り上げていきましょう。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

後輩職員への質問

Q１．１年目はどんな仕事をしてきましたか？

主な業務は交通安全対策支援と駐車場管理運営の２つです。交通安全対策支援では、市民への周知・啓発活動をはじめとした、幅広い世代の交通安全意識の向上に関わる業務を担っています。駐車場管理運営では、会計事務や指定管理者との日常的な調整・連携を行うほか、現在は料金所解体に向けた業務委託や関係部署・業者との調整も担っています。

Q２．OJTサポーターがいて良かった点やエピソードを教えてください。

新卒で業務に不慣れな中、OJTサポーターの存在は大きな支えとなりましたし、気軽に相談できる環境があることの心強さを実感しました。業務内容だけでなく、基本的な事務の進め方や困ったときの相談先・確認先の見つけ方についても、丁寧に指導していただき、多くの気づきと学びを得ました。その姿に強く影響を受け、私も困っている人に的確なアドバイスができ、周囲から頼られる職員になりたいと思うようになりました。

Q３．これから入庁する後輩へのメッセージ

これから入庁する皆さんは、不安を感じているかと思います。最初は分からないことが多いと思いますが、実際に業務を経験する中で理解できることが増えていきます。大切なのは、分からないことをそのままにせず、周囲にしっかりと確認することです。一人で抱え込む必要はなく、周囲と支えあいながら成長していける環境なので、安心してください！

ジョブローテーション

入庁から10年で「事業執行部門」「管理部門」「窓口部門」の３部署を経験するジョブローテーションを実施しています。多様な業務に触れながら、幅広い視野と実践力を育てます。



キャリアパス

主事から主任、係長、課長、部長へと段階的に昇任し、経験とともに役割や責任の幅を広げていきます。

主事 ▶（試験）主任 ▶（選考）係長 ▶（試験）課長 ▶（選考）部長

よくある質問Q&A

勤務時間・休日・休暇について

午前8時30分から午後5時15分まで(週38時間45分)
完全週休２日制（土・日曜日）
年次有給休暇20日
その他、出産・育児に関する休暇、慶弔休暇、夏季休暇、介護休暇などがあります。
※勤務時間･週休日は業務内容により異なる場合があります。

職員の親睦イベントはどのようなものがありますか？

バーベキューフェス・ウォーキングイベントなど、毎年内容に工夫を凝らした楽しいイベントを開催しています。



初任給について

大学卒業程度（新卒）の場合、約280,000円／月（地域手当16％含む）です。（令和８年４月時点）
※給与改定があった場合は、その定めるところによります。
※入庁時の年齢や学歴・職歴等によって調整されます。

サークル活動はありますか？

野球部、硬式テニス部、バスケットボール部など、さまざまな活動が活発に行われており、多くの職員が職場や年代を超えて交流を深めています。



新規採用人数実績について

令和７年度　75名
（一般事務55名／土木技術６名／建築技術２名／保健師５名／保育士７名）
令和６年度　53名
（一般事務40名／土木技術２名／建築技術１名／電気技術１名／保健師５名／保育士４名）

職員は市内在住者が多いのでしょうか？

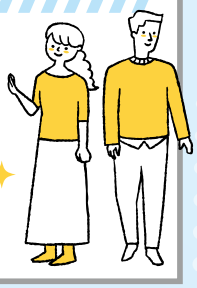
いいえ、市外在住者の職員も多く勤務しています。
市内在住：29.2%　市外在住：70.8%　（令和８年４月時点）

職員採用試験説明会について

例年春頃に立川市単独の職員採用試験説明会を実施しています。（採用試験のウラ話が聞けるかも…！？）
詳細は市のHP等で周知していますので、ぜひチェックしてみてください。

どのような服装で働いていますか？

働きやすい職場環境づくりを推進するため、３つのコンセプト「清潔感」「機能性」「調和」を意識した服装であれば自由な服装で勤務できます。



立川市行政管理部
人事課人事係
〒190-8666　立川市泉町1156-9
TEL042-523-2111　内線2573

令和８年５月発行

立川市職員採用試験案内 ▶

